

社会資本総合整備計画(第1回変更)

伊勢原市安全・安心できる公園の整備 (第2期)

平成 年 月 日

神奈川県伊勢原市

社会資本総合整備計画

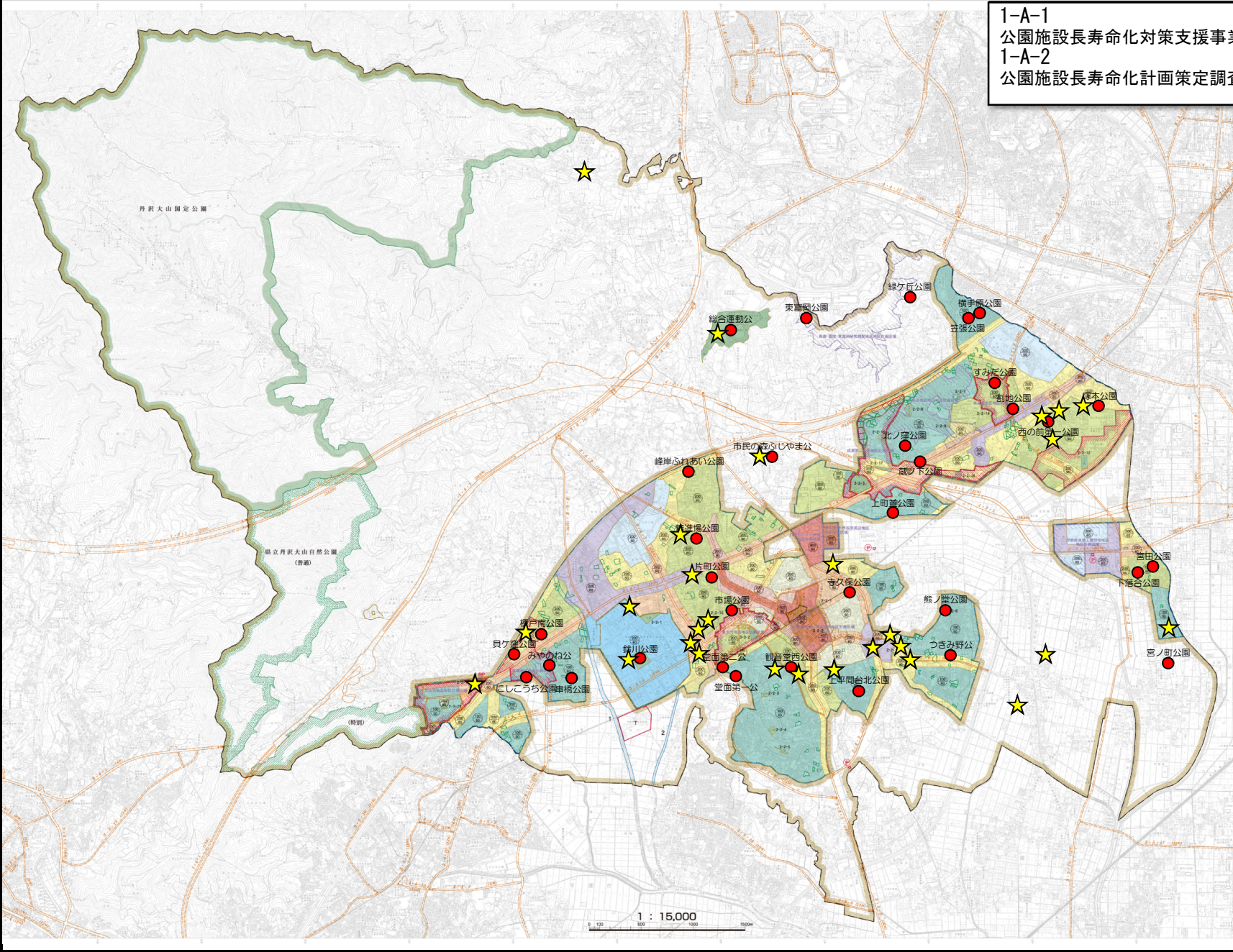
平成 年 月 日

計画の名称		伊勢原市安全・安心できる公園の整備													
計画の期間		平成27年度～平成31年度（5年間）			交付対象		伊勢原市								
計画の目標		<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原市のスポーツ施設がある公園として、総合運動公園及び鈴川、市ノ坪、東富岡の各公園があり、スポーツの役割を担っているが、供用開始後の時間経過により、施設等の老朽化がめだってきている。このような状況下で、施設の更新を行い、スポーツ施設利用者の安全・安心を目指す。 市内の都市公園（遊具等）は、供用開始後の時間経過により老朽化が進んでいる。遊具の更新により利用者の安全・安心を目指す。 													
計画の成果目標（定量的指標）		<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心に利用できる運動施設を更新し、市の中心的なスポーツ施設である総合運動公園及び鈴川公園の利用者を10%増の230,000人に増加させる 老朽化による遊具改修を行う公園数を47公園に増加させる。 													
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値			備考							
					当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)	33公園							
公園施設長寿命化対策支援事業により再整備する総合運動公園及び鈴川公園の入場者数					210,000人	220,000人	230,000人	・スポーツ施設更新2公園 (総合運動公園、鈴川公園)							
公園施設長寿命化計画による遊具改修公園数					16公園	43公園	47公園	・遊具改修31公園							
全体事業費		合計 (A+B+C)	252百万円	A	252百万円	B	0百万円	C	0百万円						
					効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)			0.0%							
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
1-A-1	公園	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	公園施設長寿命化対策支援事業（運動施設更新、遊具更新）	総合運動公園ほか33公園（野球場、テニスコート、遊具更新）	伊勢原市						243	
1-A-2	公園	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	公園施設長寿命化計画策定調査	伊勢原市総合運動公園ほか27公園	伊勢原市						9	
合計													252		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

計画の名称	伊勢原市安全・安心できる公園の整備（第2期）		交付対象	伊勢原市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			

1-A-1
公園施設長寿命化対策支援事業 ●

1-A-2
公園施設長寿命化計画策定調査 ★



1 : 15,000

社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称:伊勢原市安全・安心できる公園の整備

自治体名:伊勢原市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○